



4208



414
A 4163



我北亞墨加合衆國ノ政府、日本國政府ト兩國人民
和親交際ノ盟約ヲ確定セシ後、我人民、日本人民
 民ヲ至愛スルノ誠實ニ依リ、我等傳道教士、教
 ヲ此國ニ派出セシ所以ノモノハ、救世主耶穌基督ノ正
 教ヲ傳布シ、兩國ノ人民相共ニ眞神天父ノ愛護
 ヲ受ケ、愈兄弟ノ親睦ヲ厚クシ、愈交際ノ永冬
 量リ、兩國ノ人民ノ和平康安ヲ盤石ノ堅キニ置カ
 シトシ、北亞墨加合衆國ノ政府、日本國政府
 日本國ノ政府、末リシ者、數輩有リト雖トモ、大君政府
 舊來ノ嚴禁ヲ墨守シ、此國ノ人民ヲシテ、天父公布ノ

大正十一年四月
 大隈侯爵郵寄贈

神典大道ニ就カシメズ我等傳道ノ事ニ於テ予ヲ
下タス所無キ而已ナラス我聖公會ノ懇望親思
テ此國ノ人民ニ達スルヲ能ハスレテ困苦スルヲ最モ
久シク然リト雖モ我等聖公會ノ人民ト與ニ真
神ニ祈禱シテ止ム所無シ其祈ル所以ノモノハ神靈
ノ扶助ニ依テ神典ノ恩光此國ノ人心ヲ感孚シ神
典ニ依テ全能ノ真神ヲ明知シ其真理ニ通曉シ人
心ノ邪欲私念ヲ悔改シ神子耶穌基督ノ救贖
ヲ感謝仰慕シ真神ノ愛導ニ依テ至明ノ道心ヲ
感得スルノ人日本國人民中ヨリ拔起スル有ルヲ

祈禱スル也。既ニ千八百六十七年日本國王政維新
ノ際、真神此等ノ人ヲ拔擢シ我輩ノ宿祈ヲ空シカラ
シメ賜ハサル而已ナラス禁令モ亦タ稍々弛緩ニ屬シ夫
ヨリ已未信從スルモノ衆多ニ至レリ又客歲日本國
政存全ク耶穌教ノ禁ヲ解キシヲ海外諸國ニ公告
セシハ實ニ欣喜堪一サレ所也茲於テカ同國始メテ
開明ノ一大進歩ヲ爲セシハ真神同國ノ人民我合衆
國及ヒ地球上基督國ノ人民ト共ニ慈愛ニ賜フノ鴻恩
ニ必セルヲ天下何ノ其有無ヲ問ハシ。是故今日本國政
存於テモ内國ノ小議ニ盡意ニ賜フヲ无ク歐亞諸國

ノ制度、習ヒ奉教ノ事ハ人民ノ自守自由、任カセ真
神ノ大栄ヲ永世ニ顯ハシ、日新聞明ノ域ニ進ミ賜フ
我等ノ日夜上天ニ祈願スル所也。〇然リ而シテ、我
等今、日本政府ノ所為ヲ信セサル所ノモノ有ルカ如
シ、是、日本政府耶穌解禁ノ事ヲ外國ニ公告セシ
雖モ未タ之ヲ自國ニ公告セサルモノハ、是シ其信ス可
ラサルノ一也。又日本人民中ニ有ル耶穌教ノ信者、救
主ノ福音ヲ傳布セシ者、之同國政府ノ教導職ヨリ之ヲ
禁止セシト有リ、是其信スヘカラサルノ二也。又諸学校
并ニ私塾、私学校一耶穌教ノ傳道士ヲ教師ト為ス

キトシ禁止セリ、是シ其信ス可ラサルノ三也。又開成学校
ノ生徒ニ布告シテ、耶穌教ノ書ヲ讀ムトシ禁止シ、或ハ耶穌
教ノ會堂ニ入テ道ヲ聽シ禁セリ、是其信スヘカラサルノ四
也。又近頃神奈川縣下ノ一村、落ニ於テ耶穌教ヲ傳説
セシ者アリシ、其後聽教者ノ中ニテ、外ロシテ受ケシ者
有リ、而シテ其事ニ関セシ、縣官、區長、寺ノ姓名モ我
輩ノ明知スル所也。是シ其ノ信スヘカラサルノ五也。又日
本政府、教部省ヲ置キ、大小教院ヲ設ケラレタルハ、固ヨ
リ耶穌教ヲ防閑セルノ趣意ナル事、明カ也。其所
以ハ、大教院ノ教導職、公此事ヲ説テ諸人、日本

政府ノ趣意ヲ命セリ。是レ人民ノ教化ヲ後ケシシ
耶穌教防閑ノ事ヲ先ニスルハ、疑ヲ答レサル所也。是レ
其信ス一カラサルノ六也。○日本政府、警令、都府、及ヒ市
街村落、揭示セル耶穌教嚴禁ノ制札ヲ廢シ、又刑律
中、其禁令ヲ掲載セス、又東京、其他同港ノ諸地、於
テ我輩ノ日本人民、傳道スルヲ妨ケス、又外國一解禁
ノ事ヲ公告セシト雖モ、未タ其自國人民一此嚴禁ヲ廢
止セシ事ヲ公告セス、又之、加フル、前諸件ノ如キ我輩ノ
理解シ難キモノ有ルハ、何レヤ、是半禁半許ノ意ナ
ルカ、又我々本國人民ノ親望ヲ未タ疑惑セルモノカ、日本

政府、嘗テ都府其他市街村落ノ制札ヲ廢シ、賜ヒシ時ノ
布告ニハ、
有ル而巳ナレハ、其肯意兩端ニ渡リテ明瞭ニ解シ難
シ如何トナレハ、是レ數百年來ノ嚴禁ニシテ人心ノ能ク暗記
堅守セルモノナルカ故ニ、其制札ヲ揭示スルニモ及ハサルトノ
趣意ニテ布告セシカ、抑又耶穌教ノ邪教ヲラサルトハ、日
本國民ノ熟知セル故ニ、舊來ノ禁ヲ廢止シ、其制札ヲ除
クシトノ趣意ニテ布告セシ歟、日本人スラ其孰レヲ決ス
テ能ハス、若シ今汝後説ニ從ハ、前ニ陳述スル所ノ六
件ノ不審ハ必ラス有可カラサルノ理也、而レテ其之レ有ル

所以ノモノハ、日本政府布告ノ趣意ハ、必ラス前説ニ依
 ルヲ明也。是故、今余寺ノ希望スル所ノモノ左ノ如シ。
 一日本國政府自今耶穌教ノ禁ヲ廢止シ、宗教ノ事ハ日
 本人民各々欲スル所ノ自由ニ任スルキヲ公許シテ
 事。
 一日本人民各々其自由ニ任セテ耶穌宗門ニ改宗セシム
 ルヲ公許シ、既ニ改宗セシ上ハ、是ヲ其住地ノ區長ニ知
 告シテ妨ケ無キ事。
 一日本國內所々ニ耶穌聖教ノ會堂即チ禮拜殿
 ヲ其人民ノ自由ニ任セテ建設スルキ。

一日本人民ノ自由ニ任セ、會堂一外國ノ傳道使ヲ招キ、
 或ハ之ヲ其近傍ノ地ニ居留セシムル妨ケ無キ事。
 一會堂一必ス一葬地ヲ附屬スルシ、之ニ依テ其會堂
 ノ人民ヨリ其地方廳ニ告白シ、其允許ヲ受ケテ、相
 當ノ地租ヲ納メ、相當ノ地所ヲ借受クヘキ事。
 一我合衆國聖公會ノ傳道使ヨリ許状ヲ與ヘタル日本
 人ハ、何レノ會堂ニ於テ神典ヲ講スルル妨ケ無キ事、又
 此日本人ヨリ他ノ日本人一同規ニ從テ順序ニ其許状
 ヲ与フヘシ、是レ傳道ニ謬誤ナキヲ要スルモノ也。
 一前件ノ如ク、許状ヲ与ヘタル日本人ハ、其地方廳ニ之

ヲ申告シ且ツ會中死者ノ葬禮ニ與カル事
一會中ノ人民必ス長老一人執事一西三人ヲ入札シ
公撰ス一キ事是會中ノ規則及ヒ諸事ヲ總括シ
會中ノ各負ヲシテ聖典ノ明教ヲ遵奉セシメ敬神
填明人倫ノ大道ヲ實行ス一キヲ輔翼セシムル為
ノ也是レ我等ノ私論ヲ主張スルノ謂ニ尤ス又日本國
舊來ノ諸教ヲ妨害スルノ謂ニ非ス又政府ノ權カテ假
借シテ私意ヲ恣ニスルノ謂ニ非ス蓋シ神典ハ真神
公布ノ大典ニシテ天下人類ノ共有スル所ナリ何ソ
歐亞諸國私有スル所有ニ哉只先覺後覺ノ違

ト有ル而已ナリ今歐亞諸國ノ人民ハ公道ノ先覺ニ屬
ト謂フモ可也幸ヒ夙ニ此道ニ入ルヲ得テ既ニ方今
ノ進歩ニ至レリ是故日本國モ亦タ此軌範ニ習ヒ
歐亞諸國均キ進歩ヲ得サシメ先覺ノ諸國ト益々
平等ノ交際ヲ望實ニ共ニ與ニ真神天父ノ愛護
ヲ受ケ愈々兄弟ノ親睦ヲ厚フシ西國人民無窮ノ平
安ヲ爲サレトシ冀望シテ我等ヲ此國ニ遣リシ日本國
人民日本國人民ヲ親愛スル所以ノ誠實ヲ日本國皇
帝陛下ノ政存ニ於テ熟解シテ五フテ前八件ノ趣意ヲ
公許シ明文ニ依テ是ヲ内外一轍ニ公告シモソトシ

冀望ス政府公許ノ後ニシテ防閑スル者有ルハ天下古今
自然ノ勢理ナレバ暗ニ政府防閑ノ法方ヲ設ケテ公許
ニ擬スルノ趣意アル時ハ彼我西國ノ人民永世兄弟ノ親
睦ヲ享フスルヲ能ハサルハ必然ノ理也是故ニ我歐亞諸
國ニ於テ奉教ノ事ヲ人民ノ自由ニ任セ政教ヲ分斷シ
却テ之ヲ一途ニ帰セシメサルヲ以テ美事ト為ス所以ナリ
今我等此一大美事ヲ以テ日本政府ニ希望セリ然レバ
若シ速カニ公許ノ公告ナキ時ハ我等モ亦本國聖公會
ニ報告スニキ諸件无キヲ得ス既ニ同國政府郡縣及
ヒ曆法寺ノ數個ノ諸大任ヲ確定セシ上ハ今此耶穌教

解禁ノ公告ヲ必ラス為シモフコトハ余等ノ固ヨリ信ス所
也而シテ我親睦ノ日本國政府ヲシテ天下聖公會ノ
親望ヲ失ヒ玉ハサラン事ヲ欲スルハ固ヨリ我等ノ素
願ナリ是故ニ日本皇帝陛下ノ政府ニ忠告セシナ
リ謹ニテ其決答ヲ待ツ者也誠惶敬白

